

2019年度 第6回 大分大学医学部附属病院 介入臨床研究審査委員会  
会議の記録の概要

開催日時	令和元年9月10日(火)17:15~17:22
開催場所	大分大学医学部附属病院 病院第一会議室
出席委員名	白尾委員長、上村副委員長、安東委員、糸永委員、伊東委員、富永委員、石崎委員、進委員、廣田委員、二宮委員、海老名委員

議題及び審議結果を含む主な議論の概要

■□■ 実施計画書変更申請 ■□■

整理番号	研究題目	内容	審査結果
B16-046	多項目迅速PCR法による新生児感染症の早期診断	実施計画書、説明文書・同意文書、配布資料に関する変更について自主臨床研究を継続することの妥当性について審議した。	承認
B18-001	JCOG1708	実施計画書、説明文書・同意文書、実施計画書別紙の変更について自主臨床研究を継続することの妥当性について審議した。	承認

■□■ 継続審査 ■□■

整理番号	研究題目	内容	審査結果
B14-008	ウイルスに起因する難治性の眼感染症に対する迅速診断 (PCR法)	実施状況報告書に基づき、自主臨床研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	承認
B14-009	細菌又は真菌に起因する難治性の眼感染症に対する迅速診断 (PCR法)	実施状況報告書に基づき、自主臨床研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	承認
B15-018	新規眼感染症特異的PCR検査ストリップ開発に関する多施設共同研究	実施状況報告書に基づき、自主臨床研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	承認
B15-027	若年女性悪性腫瘍患者の妊孕性温存を目的とした未受精卵子凍結保存	実施状況報告書に基づき、自主臨床研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	承認
B16-021	脾体尾部切除での脾実質切断における脾静脈同離一側別処理と脾静脈同時切断の多施設共同無作為化比較第Ⅲ相試験	実施状況報告書に基づき、自主臨床研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	承認
B17-012	JPLT3-H	実施状況報告書に基づき、自主臨床研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	承認
B17-016	神経伝導検査装置を用いたオキサリプラチンおよびピクリタキセルによる末梢神経障害の評価法の検討	実施状況報告書に基づき、自主臨床研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	承認